

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成29年6月26日

愛知県知事殿

提出者

住所 安城市箕輪町唐生 197-3

氏名 三研工業株式会社

代表取締役 槙名 正文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0566) 76-8141

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三研工業株安城工場
事業場の所在地	安城市箕輪町唐生 197-3
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

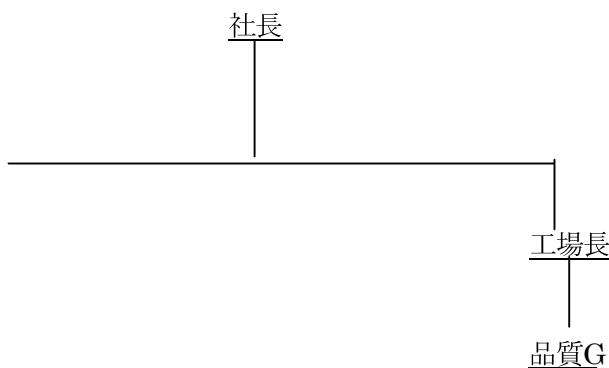
①事業の種類	24：金属製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：50000万円
③従業員数	39
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	特別産業廃棄物発生：収集運搬、処分受託者に委託 →中和処理→脱水処理→埋立処分

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	排 出 量	63.9 t	8.8 t
(これまでに実施した取組) 特になし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	排 出 量	50 t	30 t
(今後実施する予定の取組) 発生量は生産動向により変動する 本年度は生産量の増加を見込み高めに設定 使用薬剤類の適正化、更新頻度の適正化をはかり 排出量を抑制する			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 酸、アルカリを確実に分別
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状を維持

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

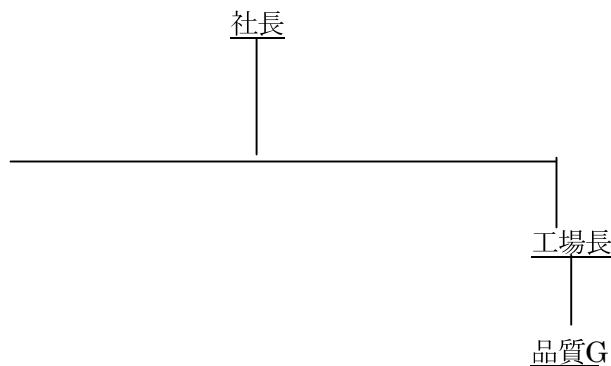
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ
	全処理委託量	63.9t	8.8t
	優良認定処理業者への 処理委託量	63.9t	8.8t
	再生利用業者への 処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) 特になし			

		【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類		腐食性廃酸
		全処理委託量		50t
		優良認定処理業者への 処理委託量		50t
		再生利用業者への 処理委託量		t
		認定熱回収業者への 処理委託量		t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
<p>(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者による処理の委託を継続。</p>				
※事務処理欄				

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	排 出 量	23.6 t	3.5 t
(これまでに実施した取組) 特になし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	排 出 量	20 t	1.2 t
(今後実施する予定の取組) 発生量は生産動向により変動する 使用薬剤類の適正化による排出量の低減			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 液状、固形状をできる限り分別する
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状を維持

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 実施予定はない			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（平成28年度）実績】			
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
(これまでに実施した取組) 実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

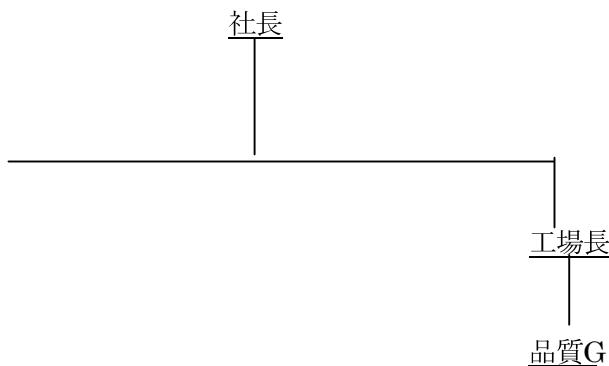
【前年度（平成28年度）実績】			
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
	全処理委託量	23.6t	3.5t
	優良認定処理業者への 処理委託量	23.6t	3.5t
	再生利用業者への 処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t
(これまでに実施した取組) 再生利用可能なものは再生業者へ処理を委託する			

		【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃酸	特定有害汚泥
②計画		全処理委託量	20t	1.2t
		優良認定処理業者への 処理委託量	10t	1.2t
		再生利用業者への 処理委託量	10t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>優良認定処理業者による処理の委託を継続</p> <p>再生利用可能なものは再生利用業者へ委託する</p>				
※事務処理欄				

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	排 出 量	21.8 t	
(これまでに実施した取組) 使用量の削減			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害アルカリ	
	排 出 量	10 t	
(今後実施する予定の取組) 使用薬剤類の適正化による排出量の削減 使用量の削減			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 液状、固形状をできる限り分別する
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状を維持

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
(今後実施する予定の取組) 特になし			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成 28 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
(これまでに実施した取組) 特に実施していない			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0 t	
(今後実施する予定の取組) 実施予定はない			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	0t	
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	0t	
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
	全処理委託量	21.8t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	21.8t	
	再生利用業者への 処理委託量	0t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	
(これまでに実施した取組) できる限り優良認定処理業者へ処理を委託する			

【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類	特定有害廃アルカリ	
全処理委託量	10t	
優良認定処理業者への 処理委託量	10t	
再生利用業者への 処理委託量	0t	
認定熱回収業者への 処理委託量	0t	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	
(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者による処理の委託を継続 再生利用可能なものは再生利用業者へ委託する		
※事務処理欄		